

## 第51回 北海道書道展

### < 公 募 要 項 >

- 展覧会** 2010年5月4日(火・祝)～5月9日(日) **札幌市民ギャラリー (公募)**  
2010年4月28日(水)～5月2日(日) **札幌市民ギャラリー (招待・会員)**  
2010年5月7日(金)～5月11日(火) **札幌パークホテル パークプラザ (会友)**  
入場料(3展覧会共通券) 当日券500円・前売券300円 高校生以下無料
- 部門別** **第1部** 漢字多字数(3字以上、写経を含む) **第2部** 漢字少字数(2字以内)  
**第3部** かな **第4部** 近代詩文 **第5部** 墨象 **第6部** 篆刻・刻字
- 鑑審査** 公募作品は会員によって鑑審査を行い入選者には入選証をおくる。  
ただし第50回展特選受賞者は当該部門に限り無鑑査とする。
- 賞** 入選作品中より優秀作品には特選および秀作をおくり、作品写真を作品集に掲載する。
- 発表** 3月下旬～4月上旬に応募者全員に成績を通知するほか、入選入賞者は4月中～下旬に北海道新聞紙上で発表する。
- 表彰式、祝賀会** 2010年5月8日(土)午後1時から表彰式、同3時30分から祝賀会を札幌パークホテルで行う。
- その他** 出品者は、**出品規定、鑑審査および陳列について異議を申し立てることができない。**

### < 出 品 規 定 >

- 出品資格** 満16歳以上(生年月日が1994年4月1日以前の者)。道内在住者または北海道に在住したことのある者。
- 出品作品** 未発表のものに限る。台紙は表具店指定のものに限る。  
作品に帯・枠を入れるなどの装飾を含め、準表装は認めない。作品に鉛筆による氏名の記入をしない。
- 作品の形式** 作品はすべて裏打ちのまま鑑審査を受ける。
- 作品の大きさ**(作品本紙の大きさ)
  - ① 70センチ(2.3尺)×136センチ(4.5尺)以内。
  - ② 88センチ(2.9尺)×88センチ(2.9尺)以内。
  - ③ 篆刻は印影のみ出品のこと。24.5センチ(0.8尺)×36センチ(1.2尺)以内。
  - ④ 刻字は2754平方センチ(3平方尺)以内。ただし一辺の長さは91センチ(3尺)以内とする。
- 出品点数** 同一部門について**1人2点まで** 同一部門2点出品者は同じ作品搬入指定取扱店に提出すること。
- 作品締め切り** 2010年3月1日(月)までに下記指定取扱店へ出品料とともに届けること。**(厳守)**
- 出品料** 1点につき13,000円(裏打ち代、表具店取扱料を含む)各表具店に納入すること。  
同一部門2点出品者は2点目は7,000円。
- 添付書類** **出品目録・出品票**  
第50回展に出品した方は指定の出品目録・出品票(出品者の氏名やバーコードなどが印字されたもの)をお使いください。  
紛失などで出品目録・出品票が必要な場合は事務局までご連絡ください。
- その他**
  - ①上記出品規定にそわない場合は受け付けない。
  - ②作品の受付はすべて指定店が行う。
  - ③作品の保管は5月末日までとし、その後の責任は負わない。
  - ④返送希望の場合は返送手数料として2,100円を出品料と同時に納入すること。
  - ⑤展示作品の一部が移動展に回ることもある。
  - ⑥入選入賞し、移動展での出品を希望する場合は、出品目録の「移動展希望会場欄」に記入すること。  
なお追加申し込みは4月末日までに事務局に連絡のうえ、作品持込表具店に手数料を納入すること。  
表具店手数料は1会場につき3,150円(第6部は1,050円)。函館展は手数料の他に2,000円の協賛金が必要。
  - ⑦全入選・入賞作品は貸枠装のうえ陳列する。ただし貸枠料8,400円(第6部は4,200円)は別納(4月末日まで)。
  - ⑧発表、賞状、名札は出品目録の姓号、字体を使う。ただし、新聞発表の際は常用漢字に直すこともある。(号がない場合は本名)

#### ◆作品搬入指定取扱店

- ・根本京美堂 〒005-0021 札幌市南区真駒内本町3丁目7-12 TEL・FAX 011-581-6661
- ・昌文堂 〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目 TEL 011-746-5221 FAX 011-746-2070
- ・日成堂 〒064-0922 札幌市中央区南22条西9丁目アートパレス2階 TEL 011-561-9074 FAX 011-561-3981

## 北海道書道展招待作家

(50音順・敬称略、2009年12月7日現在)

浅野 晴琴 伊藤 天進 宇野 静山 嶋原美恵子 竹内 津代 中野 北溟 本間 敬三  
本間 紫雲

## 北海道書道展会員

(50音順・敬称略、2009年12月7日現在)

※審査は当番審査員(○印)によって行われます

<第1部：漢字多字数>(57人)

○阿部 岳城 安保 旭舟 石井華賀子 石川 玉舟 石田 杏城 伊藤 紫光 伊東 春園  
○宇野 溪雪 宇野 雉洞 ○遠藤 玲子 及川 泉石 ○大坪 雅子 奥村 素紅 ○片倉 大成  
河端 桃香 河原 啓雲 北川 稲谷 ○木村 翠苑 國澤 翠風 ○久保田朴雲 ○小林 慶風  
小原 道城 斉藤 香月 佐伯 淡翠 ○佐々木香流 佐藤 満 島田 一嶽 島田 無響  
○島本 松籐 新谷 谿雪 ○杉山 透雪 ○鈴木 繁樹 武田 紗京 竹村 節子 田中 翠甫  
○谷 雪蘭 ○出村 太幹 ○寺島 瑤林 ○戸塚 清秀 ○中川 清風 ○中西 春湖 ○永原 博子  
○浪田 美芳 二本柳朴秋 ○野村 墨水 橋本 千秀 長谷川北邦 福田 遥岑 ○藤本 清泉  
○本間 桂龍 ○本間 太洲 ○松山 朴羊 ○村上 碧舟 ○山内 太鶴 ○山田 太虚 山本 玉沙  
○渡辺 美明

<第2部：漢字少字数>(31人)

○青木 空豁 ○石崎 閑雲 太田 欽舟 小川 東洲 ○奥家 秀岳 ○柏木 淳風 ○加藤 東虹  
○鎌田 珠泉 ○河村 遊霞 清兼 吼 熊川 景子 酒井 精舟 高橋 祥雲 ○武田 恵  
立野 大秋 ○中島 莊牛 ○永田 青雲 中野 層翠 成田 成峰 ○野中 竹峰 ○羽毛 蒼洲  
平田 鳥閑 ○藤根 凱風 ○細川 貴久 本間 孤峯 松永 律子 三橋 啓舟 ○山下 昇光  
○吉田 瞭風 吉見 奎鳳 ○渡部 天外

<第3部：かな>(40人)

○安喰のり子 阿部和加子 ○飯守 あき 岩村 遊希 ○大川壽美子 大川 伶子 長内 敬子  
加藤紀久子 狩野 紅舟 川口 吟子 ○北 彰子 ○紅林 幸子 ○佐々木公江 ○真田 昇  
澤田 弥生 三本木諒子 ○菅原 京子 ○鈴木 松華 鈴木 竹華 鈴木 正子 ○大門 玉泉  
高畑美智子 田上 小華 ○竹内 松韻 竹本 きみ 千鶴 敏子 千葉 和子 ○寺田 千秋  
○長佐古良子 長縄沙恵子 ○中山 深雪 ○伴 恵美子 ○廣瀬 香雲 ○前川悠紀子 牧 貞子  
松本 暎子 ○水野 松雪 八巻 水鷗 山田 香園 ○山本美智子

<第4部：近代詩文>(70人)

○相澤 太煌 ○秋山 翠聲 ○我妻 緑巢 ○阿部 寿山 ○安保 天壽 井川 静芳 ○石原 北陽  
○今多 錦鳳 ○今村 桃香 ○遠藤 香峰 大泉 堅治 ○大川 一濤 ○大川 瀟湖 大川 宣子  
大高 蒼龍 葛西 青龍 加藤 幸道 ○加藤 正叙 ○河合 蕉竹 川原 薫 ○河部 珀甫  
君 庸子 君田 康子 ○清本 和子 小林 融之 斎藤 大麓 ○品田 國子 ○白土 恵香  
○杉山 歌子 ○鈴木 大有 須田 廣充 ○高橋 海堂 ○高橋 静峯 高橋 陌遥 ○瀧野 喜星  
瀧野 時子 ○田中真喜子 ○千葉 軒岳 ○辻井 京雲 ○椿澤 雷鷲 ○天満 篤子 ○飛世智恵子  
中嶋 香苑 ○新井山蘭牛 ○西 恵翠 ○野水 錦泉 ○袴田 瞳 ○畠山 紫香 原 錦穂  
原田 示峰 深江 京州 ○福森 龍子 藤原 太眼 麓 竹露 古谷 玄山 溝 掬水  
美濃 北濤 ○茂垣 回歸 茂呂 小袖 矢野 鴻洞 矢橋 幸一 矢橋 寿心 山崎 大寒  
山下 亘風 山田 九溟 山田 汎暁 山田 龍雲 山元 昭子 ○吉田三枝子 渡邊 抱雲

<第5部：墨象>(19人)

○安藤 小芳 ○上戸 抱山 ○太田 暁雲 ○佐々木信象 渋谷 北象 島田 青丘 高橋 節男  
高橋 蘇山 ○近澤 鷹齋 照井 心磊 ○中野 隆司 ○馬場 怜 ○東志 青邨 三上 雅倫  
三上 山骨 三上 禮子 ○水上 祥邦 ○水野 忠昭 湊 天邦

<第6部：篆刻・刻字>(8人)

○小田島美翠 ○上山 天遂 ○萱 登柳 ○小泉 和雄 ○越坂 久雄 ○竹浪 翠堂 ○多田 博英  
○長田 外山

主催 **北海道新聞社** 後援 **北海道書道連盟・北海道教育委員会**

(事務局) 〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目道新ビル北一条館3階 道新文化事業社内  
TEL 011-210-5735 FAX 011-207-3939 (月・金9:30～17:30、土・日、祝日、年末年始休み)